

## 知的好奇心を高め、科学的探究を追究する理科教員を育成。

高等学校や、中学校を含めた6年一貫の中等教育学校で活躍する「教職専門性の高い教員」を養成するため、従前の教育課程を見直して機能強化をしました。探究活動を視野に入れた教科カリキュラムを編成して高校生の知的欲求に応えるほか、対話的な学習活動を導入して彼らの学びの資質・能力を豊かに育むように、教科学習のマネジメント力を備えた教員を育成します。

### 4年間の学び

高等学校教育専攻理科専修の学びは、自然科学の専門領域である物理学、化学、生物学、地学と教科教育学としての理科教育学の5学修領域で構成されています。1年次から2年次までは、これら5学修領域の基礎的な学問内容に加えて一部発展的な内容についても学びます。特に2年次では、高等学校理科探究A(物理学)、高等学校理科探究B(化学)、高等学校理科探究C(生物学)、高等学校理科探究D(地学)の授業を履修する中で、主体的に自然科学探究に取り組みます。こうした1、2年次の学びが高校理科教員として必要となる探究活動の指導力の基礎を育てることになります。2年次後半までに5つの学修領域から自らが深く究めたい領域を決めて、3年次から研究室に属することになります。3年次以降は各学修領域の履修モデルに従って、より専門性の高い科目を学んでいきます。そして、4年次では4年間の学びの集大成として研究室の教員の指導を受けながら卒業研究を実施して、その成果を卒業論文としてまとめます。



### 2022年 2年次後期の時間割 (例)

|     | 月曜日           | 火曜日        | 水曜日                                     | 木曜日                        | 金曜日   |
|-----|---------------|------------|---|----------------------------|-------|
| 1時限 | 高等学校理科探究B(化学) | 電磁気学       | 学校体験活動Ⅰ                                 | 中等理科教育法CⅠ                  | スポーツⅡ |
| 2時限 |               | 応用物理学演習    | 学校体験活動Ⅰ                                 | 物理化学A                      |       |
| 3時限 | 地学Ⅱ           | 道德教育の理論と方法 | この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。 | 生物学実験(後期前半)<br>物理学実験(後期後半) |       |
| 4時限 | キャリアデザインⅡ     |            |   | 生物学実験(後期前半)<br>物理学実験(後期後半) | 化学Ⅱ   |
| 5時限 | キャリアデザインⅡ     |            |   | 生物学実験(後期前半)<br>物理学実験(後期後半) |       |

\*上記時間割で示した授業科目以外に2年後期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。

### 主な授業科目

- 物理学Ⅰ,Ⅱ
- 物理学実験
- 化学Ⅰ,Ⅱ
- 化学実験
- 生物学Ⅰ,Ⅱ
- 生物学実験
- 地学Ⅰ,Ⅱ
- 地学実験
- 中等理科教育法CⅠ,CⅡ,CⅢ,CⅣ
- 高等学校理科研究A(物理学)
- 高等学校理科研究B(化学)
- 高等学校理科研究C(生物学)
- 高等学校理科研究D(地学)
- 物理数学
- 基礎物理学演習
- 有機化学演習
- 物理化学演習
- 生物学基礎演習A
- 生物学基礎演習B
- 生物学持論
- 地球環境科学
- 基礎地球科学フィールドワーク

### 取得できる免許

#### 【卒業要件に含める免許状】

高等学校教諭一種免許状(理科)

#### 【取得を優先して薦める免許状】

中学校教諭一種免許状(理科)  
◎特別支援学校教諭二種免許状

#### 【所定の科目履修で可能とする免許状】

◎高等学校教諭一種免許状(情報)

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

### 先輩Voice



中等教育教員養成課程  
理科専攻4年  
愛知県立一宮西  
高等学校出身

\*学生の所属は改組前の名称です

教員としての必要知識の習得はもちろん、  
関心の高い分野を深く研究することもできます。

理科の基礎を身に付けた後、3年次からは理科教育、物理、化学、生物、地学の各研究室に分かれて専門知識を深めます。私は化学研究室に所属しており、公式の成り立ちを証明する授業でこれまで持っていた知識の原理がわかり、理解が深まりました。一番興味を持って取り組んだ授業は結晶を作り出す実験で、うまくいかないこともあった分、成功した時の喜びはひとしおで大きな経験になりました。こうした実験や仲間と考察を繰り返した指導案づくり、卒業研究など協力して完成を目指す活動が多くあります。